

石田裕一



初・文教経済常任委員会
(感染予防対策に努めて)

上越市議会市政レポート／No.13 令和2年夏号(7月)

[令和2年5月12日・5月臨時議会]新議員勢揃い

2020年春、4月26日上越市議会議員選挙で、私も3期目(1,919票)19番目で当選させていただきました。そして32人(現職22名、元職1名、新人9名)の新メンバーが決まり議会がスタートしました。前倒して開催した5月臨時議会において、新しい議会人事で、議長に「飯塚義隆」議員、副議長に「波多野一夫」議員が決まりました。私の議席番号は「18番」に決まりました。今議会は女性議員が7名当選されて、新しい風を上越市議会に吹き込んでくれました。新人議員からも刺激をもらいながら、32名の議員と上越市発展の為にがんばって参りますので、今後共、市民の皆様のご指導ご鞭撻を宜しくお願い致します。

★会派「みらい」で始動！(現職4名+新人4名=8名が集結)

- 「みらい」メンバー ※○当選回数(出身地)
- (代表) 石田 裕一 ③ (浦川原区)
 - (幹事長) 宮川 大樹 ② (大町)
 - (副幹事長) 本山 正人 ② (安塚区)
 - (会計) 高山ゆう子 ① (門田新田)
 - 波多野一夫 ④ (夷浜)
 - 中土井かおる ① (北城町)
 - 高橋 浩輔 ① (仲町)
 - ストラットン恵美子 ① (大潟区)
- (以上8名)



●「みらい」の取組み (チーム)

- ①城下町の景観整備 (波多野、宮川、高橋)
 - ②中山間地域対策 (本山、石田)
 - ③魅力あるまちづくり (中土井、高山、ストラットン)
- 以上について調査研究を進めます。
新人4人の新しい力は、上越市の未来を切り開きます。
会派「みらい」へ、市民の皆様の声をお届けください。
しっかり連携して取り組んでいきます。



◆今議会、私は4つの常任委員会中「文教経済常任委員会」に初所属 さらに「新型コロナウイルス調査対策特別委員会」委員長として責任を担う。

★【特別委員会】は以下の2委員会を設置!

- 【災害対策調査対策特別委員会】(8名)
- 【新型コロナウイルス調査対策特別委員会】(13名)

★早速「新型コロナウイルス調査対策特別委員会」を開催
「緊急提言書」をまとめ、村山市長へ提出。

●【緊急提言書】(令和2年5月18日提出)

- ①各種支援制度のワンストップ相談窓口の設置
- ②固定費の負担軽減への支援(固定資産税、公共料金等の減免)及び各種給付金や助成金の増額・給付期間延長等
- ③出口戦略の構築(PCR検査等実施体制の充実)



議場にて「設置目的」説明

「新型コロナウイルス調査対策特別委員会」 (臨時議会終了後5月12日開催)



【*飯塚議長へ提言書を提出】



委員13名と共に

【*村山市長へ提言書を提出】



飯塚議長と共に

【設置目的】新型コロナウイルス感染症が世界各国で猛威を振るう中、市民生活を守るため早急に対応が必要なる事項は多岐にわたる。これらの課題について部局横断的に調査研究をし、課題や方向性について時宜を得た政策提言を行う。

●2回目【緊急提言書】(令和2年7月8日提出) ●「経済」「医療福祉」「教育」の3部会で提言を検討し提出。
まだまだ今後も第2波、第3波の感染拡大に備え調査を行い、提言するため、しっかり取り組んでいきます。

◆現在の上越市の取組み ※「緊急事態宣言解除」されましたが、さらに注意を!

★「ワンストップ相談窓口設置」

●新型コロナウイルス感染症による
「保健相談」「生活支援」「事業者支援」



★「新しい生活様式」に取り組もう!

●感染防止の3つの基本
「人との間隔の確保」「マスク着用」「手洗い」



※今年度は市内の各イベントも相次いで中止です。今後感染予防に努めながらどう動かかです。

◆6月定例会・開催(令和2年6月3日～18日 ※2日延長)

[第13期]上越市議会 議員32名集合



初「文教経済常任委員会」



(委員長)上野公悦
(副委員長)大島洋一
(委員)石田裕一、田中 聡
ストラットン恵美子、鈴木めぐみ
小山洋子、安田佳世(以上8名)

文教経済は「教育委員会」と「産業観光交流部」の審査。
会派「みらい」からは、私とストラットン議員の2人で臨んでいます。



改選後の6月定例会は、新型コロナウイルス感染対策の補正予算が多い議会でした。国の第2次補正予算の成立を受けて、上越市議会としてもこれらの事業を進めるために会期を延長して審査を行いました。会期延長は、昭和49年3月定例会以来、46年ぶりのことでした。それだけに今議会は緊急で重要な議会でした。今後も緊張感をもって議会に取り組んで参ります。

◆《市長に問う!》今期も市民の声を反映し「一般質問」に登壇します。



●令和2年6月定例会(議会だより“かけはし”No.207)

(質) 障害児・者を守る!コロナ感染対応は。家族が感染した際の支援は。
「上越市自立支援協議会」に「感染対策専門部会」設置へ。

(答) 身近な相談支援専門員や障害者福祉サービス事業所で相談に応じる。感染の疑いがある場合は保健所内の「帰国者・接触者相談センター」へ案内。家族が感染した場合も感染時の備えを相談できる関係機関との連絡調整を図る。上越市自立支援協議会を7月に開催し、専門部会設置の検討を行う。

(質) 体育・スポーツ施設整備の要望は。

(答) 令和元年度はソフトボール場、サッカー場、屋内テニスコート、野球場、クライミング場の新設施設の要望があり、次期総合計画や財政計画等の策定を見据え、平等に検討し方向性を示す。

●令和2年3月定例会(議会だより“かけはし”No.205)

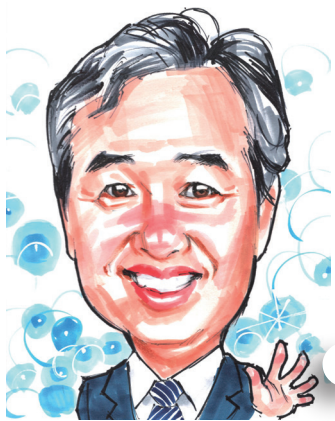
(質) 照明のLED化でスポーツ施設の充実を!

(答) 近年、新設または大規模改修を実施した施設はLED照明を採用。今後の修繕もLED照明を基本検討、修繕の必要性に合わせるため、整備計画は立てない。

(質) 生涯スポーツを推進しよう!
総合型地域スポーツクラブへ支援する考えは。

(答) スポーツ少年団などに補助金を交付し、各種競技体験を周知するチラシを小中学校に配布し参加を促し、それぞれのクラブの実態に即したアドバイスを行う。





★地域活動
★地域レポート

●東頸4区総合事務所と「情報交換会」(R2.6.26)



地元出身議員の櫻庭県議、本山市議と共に大島区、安塚区、浦川原区、牧区の中
山間地域の課題を共有して先に進みます。

●「安塚雪だるま高原」の指定管理者「スマイルリゾート」に決定 (令和2年7月より始動)

3月いっぱい「キューピットバレイ」が解散、新たな指定管理者が「スマイルリゾート」に決まり動き出します。
地域の要望もあり早期再開、今冬から「キューピットバレイスキー場」が新たな形でスタートします。
「雪の湯」は休館ですが、温泉施設「久比岐野」を改修し新たな日帰り温泉の営業再開をお楽しみに。



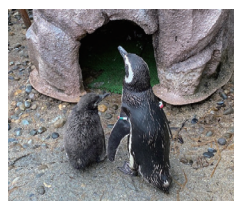
31年目のスキーシーズンへGO!



●「小林古径記念美術館」視察へ (令和2年10月3日リニューアルオープン予定・お楽しみに)



●上越市立水族博物館「うみがたり」へ (2ヶ月間の休館を経て再開) ※今後、鯨類飼育の現状を検証



“リーヤ”
R2.5.20死亡

“ソーリヤ”
R2.7.3死亡

(感染対策に努めて再開) (日本海へ続く水平線) (バンドウイルカ2頭は元気) (今春マゼランペンギン14羽誕生) 残念な報告(シロイルカ2頭死亡)

私の思い

今回の選挙は新型コロナウイルスの影響で過去最低の投票率47.65%でした。市民の皆様
の関心が選挙どころではなかったと思います。私もかなり得票を落としました。
皆様に活動がしっかり伝わっていない、情報発信、行動が悪かったと反省をしています。
しかし今回も多くの皆様からご支援いただき、3期目の議員活動をスタートできました。
そのことに感謝と責任をもち精進して参ります。今後共、皆様のご支援を宜しくお願い致します。



発行 上越市議会議員 石田 裕一

上越市議会市政レポートNo.13

令和2年7月発行

■住所 〒942-0314 上越市浦川原区顕聖寺80-30
■TEL・FAX 025-599-3808
■E-mail u1_ishida160-2@at.wakwak.com

■ホームページ <https://ishida-yuichi.jp>
※ブログ「NEWゆうちゃんの天天向上」毎日更新中!

石田裕一 検索